

# 財政健全化計画等執行状況報告書

## 1. 基本的事項

団体名	紀南病院組合	会計名	紀南病院組合病院事業会計	団体担当者	田垣内 秀典
承認年度	平成19年度				

## 2. 判定結果

項目	計画最終年度(又は改善額合計)			計画前年度実績(又は補償金免除額)		類型
	目標値	実績見込値	乖離値	実績値	乖離値	
① 地方債現在高						
② 実質公債費比率						
③ 職員数	324.0	301.0	23.0	327.0	26.0	a
④ 改善額	158.0	908.0	750.0	11.0	897.0	a
⑤ 公営企業債現在高	2905.0	3068.0	▲ 163.0	4161.0	1,093.0	c
⑥ 累積欠損金比率	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	a
				総合判定		c

## 3. その他

### (i) 計画及び前年度執行状況の公表状況

計画:平成20年4月 公表 (HP) 広報紙・その他【 】 )  
 執行状況:平成23年8月 公表 (HP) 広報紙・その他【 】 )

### (ii) 計画及び前年度執行状況の議会への説明

計画:平成20年3月 説明  
 執行状況:平成23年3月 説明

### (iii) 平成23年度提出予定の旧資金運用部資金の補償金免除繰上償還に係る財政健全化計画等

- 財政健全化計画
- 公営企業経営健全化計画
- 水道事業 ( )
  - 工業用水道事業
  - 都市高速鉄道事業
  - 下水道事業 ( )
  - 病院事業
  - 介護サービス事業
- 提出予定なし

団体名	紀南病院組合
会計名	紀南病院組合病院事業会計

③ 職員数

類型	a
----	---

(i) 推移表

(単位:名)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	計画最終年度 (平成23年度)	平成21年度 計画目標値
計画目標値(A)	320	328	327	326	324	327
実績(見込)値(B)	316	308	305	301	301	
乖離値(C) (A-B)	4.0	20.0	22.0	25.0	23.0	26.0
乖離率(D) (C/A)	1.3%	6.1%	6.7%	7.7%	7.1%	8.0%

(ii) 要因分析

計画最終年度における 未達成の要因	影響人数(単位:名)					備考	やむを得ない 事情
	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度		
合計	-	-	-	-	-		

(iii)実績(見込)値が計画目標値に届かない理由及びやむを得ない事情についての検討事項

Empty dashed box for item (iii).

(iv)改善に向けた取組及び今後の見通し

Empty dashed box for item (iv).

(v)改善方針の進捗状況

Empty dashed box for item (v).



(iii)実績(見込)値が計画目標値に届かない理由及びやむを得ない事情についての検討事項

Blank area for discussion of reasons for performance deviations.

(iv)改善に向けた取組及び今後の見通し

Blank area for discussion of improvement measures and future outlook.

(v)改善方針の進捗状況

Blank area for discussion of the progress of improvement policies.

団体名	紀南病院組合
会計名	紀南病院組合病院事業会計

## ⑤ 公営企業債現在高

類型	C
----	---

## (i) 推移表

(単位:百万円)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	計画最終年度 (平成23年度)	計画前年度 (平成18年度)
計画目標値(A)	3,792	3,530	3,296	3,068	2,905	4,161
実績(見込)値(B)	3,787	3,541	3,278	3,117	3,068	
乖離値(C) (A-B)	5	▲ 11	18	▲ 49	▲ 163	1,093
乖離率(D) (C/A)	0.1%	-0.3%	0.5%	-1.6%	-5.6%	26.3%

## (ii) 要因分析

計画最終年度における 未達成の要因	影響額(単位:百万円)					備考	やむを得ない 事情
	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度		
医療機器追加整備		11	11	8	5		7
耐震補強工事(中央館)				230	230		6
耐震補強工事(本館、北館)					110		6
合計	-	11	11	238	345		

**(iii)実績(見込)値が計画目標値に届かない理由及びやむを得ない事情についての検討事項**

- 20年度の医療機器追加整備は、診療報酬改正により高精細モニタを購入し完全フィルムレス化を行わなければ、年間約660万円の収入減が見込まれたため。
- 耐震工事—平成16年度の耐震診断により本館(昭和40年度建設)、中央館(昭和53年度建設)、北館(昭和55年度建設)の3棟について耐震基準値をクリアしておらず、その中でも入院患者の安全を第一に考え、平成22年度に中央館の耐震補強工事を行い、平成23年度～平成24年度に本館・北館の耐震補強工事を予定しています。(厚生労働省より医療施設耐震化臨時特例交付金に係る耐震化指定医療機関と承認)

**(iv)改善に向けた取組及び今後の見通し**

医療機器整備は、予定額50百万の購入枠を絞ることにより21年度の実績額20百万、22年度の実績額35百万と減額となりました。今後も医療機器購入については、必要性や採算性の十分な考慮・検討を行うことによって計画内での推移を見込んでいます。

**(v)改善方針の進捗状況**

医療機器整備は、予定額50百万の購入枠を絞ることにより21年度の実績額20百万、22年度の実績額35百万と減額となりました。今後も医療機器購入については、必要性や採算性の十分な考慮・検討を行うことによって計画内での推移を見込んでいます。

⑥ 累積欠損金比率

類型	a
----	---

(i) 推移表

(単位:%)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	計画最終年度 (平成23年度)	計画前年度 (平成18年度)
計画目標値(A)	-	-	-	-	-	-
実績(見込)値(B)	2.4	8.3	2.8	-	-	-
乖離値(C) (A-B)	▲ 2.4	▲ 8.3	▲ 2.8	0.0	0.0	0.0
乖離率(D) (C/A)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

(ii) 要因分析

(単位:百万円、%)

	計画最終年度(平成23年度)		再算定値
	計画目標値(A)	実績見込値(B)	
分母(営業収益等)			
分子(累積欠損金)			
累積欠損金比率			

分母悪化要因

(単位:百万円)

要因	影響額(百万円)	備考	やむを得ない事情
合計	-		

分子悪化要因

(単位:百万円)

年度	純損益		乖離値(A-B)	乖離要因	やむを得ない事情
	計画目標値(A)	実績見込値(B)			
平成19年度					
平成20年度					
平成21年度					
平成22年度					
平成23年度					
合計			-		



(iii)実績(見込)値が計画目標値に届かない理由及びやむを得ない事情についての検討事項

--

(iv)改善に向けた取組及び今後の見通し

--

(v)改善方針の進捗状況

--